

▼連絡事項

1. 次回提出の課題について

- (1) 『高校国語への入門』（浜島書店）・・・解答冊子を見て、答え合わせ（合っていれば○をつけ、誤っていれば赤で訂正）まですること。**5月21日(木)提出**
- (2) 国語総合（現代文）プリント①～③（教科書「驚くという才能」範囲）・・・WEB上に、プリント②③の解答・解説を載せるので、答え合わせをすること。**5月21日(木)提出**
- (3) 国語総合（古典）プリント①～④（教科書「児のそら寝」範囲）・・・教科書P. 230～233に現代語訳や解説が記載されていますので、該当ページを参照しながら自力で頑張ってみましょう。補助資料として、HP上に口語訳も載せておきます。**5月21日(木)提出**

2. 課題『国語総合 学習課題集』（第一学習社）について

- (1) 次回登校日（5月21日）には回収しません。
- (2) 登校日に、『学習課題集』の解答・解説冊子を配付しますので、配付されたら、課題内容に該当する部分（P. 2～5, P. 88～91）について、解答・解説を参照し答え合わせをすること。

▼「新型コロナウイルス感染防止による臨時休業に伴うアンケート」への返答

1. 国語総合（古典）プリント① 問三 「かいもちいひ」 → 「かいもちひ」に訂正お願いします。

2. 「国語での読解力がつかないです。しかし本を読むのが嫌いです。これから本を読むのが適切でしょうか？」
→ 今回課題として配付しているプリントには「随想の読み方」についても記載していますが、詳細については授業内で改めて解説させてください。また、今回HP上に解答を載せましたので、自身の答えと解答・解説を見比べてみましょう。全般的に本を読むのが嫌いですか？ 漫画はよく読みますか？ 授業で扱う評論などを日常的に読めるようになればそれは素晴らしいですが、まずは興味関心のある分野の本を読んでもみるのも良いと思います。入試対策・進学を意識しているのであれば、自分の得意でない（知らない）分野の内容を扱った本を読んでおくのは有効です。入学試験における現代文の問題（文章）は初めて読む文章ですから、多くの本つまり多くの知識や様々な人の経験を知り、語彙や考えを広げ深めておくことは力になります。それは入試だけではありません。進学後、大学であれば多くの文献を読み、論文を執筆し、さらに自身の知識・考えを深めていきます。そして社会に出れば、日常に溢れている多くの情報から物事を読み取る機会が今以上に増えてきます。難しい言葉や文字を追うことから逃げないで（どうか大切にしてください）、将来の自分に向けた、前向きな読書活動になるよう工夫してみてくださいね。